



すべての人の「働きたい」をエールが応援します！

エール通信

2021年
7月号

私の夏の思い出

私の思い出は高校での部活と試合です。私がセンターで先輩達や同じ一年の仲間と試合に出て勝った事が一番印象に残っており思い出でもあります。中学校では修学旅行で東京に行って着いた時高いビルがいっぱい建っていて、一瞬ヨーロッパのように思えてしまい、鳥肌が立ち凄くワクワク、ドキドキしたのを覚えています。

私はエール江南に来る前はレストランと老人ホームで働いていました。そこでの私は今と変わらず仕事が好きでたまりませんでした。ですが、以前は職場の大人の人達とお話するとき緊張してしまい上手く話すことが出来ず、どう話し相手になればいいのかわらなくて悩んでいた事があります。また敬語を使って話す時も恥ずかしく(//ω//)感じる事があり、友達とお話する感覚で、話したりする事が多かったです。直そうとは思いつつもやっぱりいつもの話し方の方が慣れており敬語はなれませんでした。

今エール江南に通い続けて、大人の人に対して少しは敬語が慣れてきた事、パソコンが全然できなかったのに少しは見ないで打てるようになってきた事など出来ることが増えてきました。(実習生 M.A)

新型コロナウイルスのワクチン

愛知県の自治体では7月から障がい者を対象の接種が始まりました。僕はファイザー製のコロナワクチンを使用することができました。

7月20日、江南市内古知野町にある野村咽喉耳鼻科でワクチン接種をしました。接種してから、待つこと15分、副反応は全くありませんでした。翌日の朝、起きると肩の左が痛みを感じました。

ただ、肩の左側で大きな心配はないので、処方箋のシップを貼って痛みが治りました。

2回目の接種は8月10日になりました。2回目は副反応はどうかまだ分かりません。(実習生 S.Y)

高齢者の熱中症について



本格的な暑さがまだまだ続く時期、日頃から暑さ対策をされていると思います。ここでは自身では対策のしにくい、高齢者の熱中症対策について伝えたいと思います。

若い人は快適に感じる温度が時期に関係なくほぼ一定です。しかし高齢者は暑い時期は高め、寒い時期は低めの温度を快適に感じるのです。ただ熱中症対策として必要な温度は若い人の快適な温度に合わせるのがおおよそ正しいと言えるので、エアコンを適切な温度設定にした上で風が当たらないようにする、出来るだけ気にならないようにする配慮をすることで熱中症になる可能性を少しでも減らすことができたと思います。(実習生 K.H)

就職への支援をしています

就職活動がうまくいかない
働きたいけど自信がない
安心できる居場所がない



お気軽にお問い合わせください

(事業所番号：2312200302)

就労移行支援事業所エール江南

〒483-8308

住所：江南市宮田神明町春日418番地

TEL：0587-81-4869

Mail：info-konan@yell-konan.com

HP：http://yell-konan.com



自立訓練事業所も併設しています

障がい等のある方が、自宅以外の社会生活の場として、調理実習や、レクリエーション等を通したコミュニケーション訓練を行います。生活リズムを安定させ、社会に慣れるとともに自分がやりたいことを見つけしていきます。



※この印刷物は「エール江南」の利用者が実習を兼ねて作成しております